平成25年度　001 一般会計
現年　　当初予算　　1次査定

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費	所属	0101010400-0000	町民課

事業			
	大	0011	戸籍住民基本台帳臨時経費　（簡略番号：003159）
	中		
	小		
	細		

事業期間	平25. 4. 1～平26. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一戸籍・住民基本台		

区分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費		8,894	965	7,929	945	6,534
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	8,894	965	7,929	945	

【事業概要】

1．事業の概要と必要性
【事業概要】大規模かつ広域の災害等により戸籍制度が混乱することを可能な限り防止するため、国は「戸籍副本データ管理システムの構築」を平成25年10月一斉稼働を目指している。本システムは、各市町村に専用装置を設置し、通信回線により戸籍副本データを副本データ管理センターに毎日送信。本システムに通信回線で接続する管轄法務局等により、副本データの保全・管理を行う。そのシステムに対応するため、戸籍システム改修と庁内ＬＡＮ整備を委託し実施する。

【事業の必要性】戸籍副本データ管理システムを構築することで、大規模かつ広域の災害等がおこった場合に①戸籍の完全滅失の防止　②戸籍の迅速な再製　③管轄法務局等の管理　が可能となる。

【実施期間】平成25年度

【全体事業費】

2．根拠法令
戸籍法施行規則

3．用地の状況

4．基本計画との関連

5．本年度の計画効果
【今年度の事業内容】
①戸籍システムの改修
②庁内ＬＡＮの整備

【事業の効果】戸籍副本データ管理システムを構築することにより、大規模かつ広域の災害等により戸籍が完全滅失することを防止し、戸籍の再製も迅速に行うこと、また管轄法務局による副本データの保全・管理が可能となる。
平成25年10月の一斉稼動に対応できるようシステム改修等を行うものである。

6．財源の説明
一般財源のみ

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費			23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費			26 寄附金		
12 役務費			27 公課費		
13 委託料	8,894	8,894	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合　計	8,894	8,894

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画			実施計画計上額
	部		
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 001100000事業 戸籍住民基本台帳臨時経費